

週報 Weekly Bulletin

【事務局】〒700-0904 岡山市北区柳町 2-11-20 ダイトクビル 3階
TEL. 086-801-0080 FAX.086-221-5353 E-MAIL: info@okayama-asahigawa-rc.com
【例会場】アークホテル岡山 〒700-0907 岡山市北区下石井 2-6-1 TEL.086-233-2200
【例会日】毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30)



よいことのために
手を取りあおう

2025 - 2026 年度
国際ロータリー会長のメッセージ

よいことのために手を
とりあおう

国際ロータリー会長
マリオ・セザール・マルティンス
・デ・カマルコ

地区のメッセージ
UNITE FOR GOOD

今期のクラブテーマ「Enjoy and grow!」 会長 難波 俊弘

2月第2回例会 (No.1605)

2026年2月18日

★本日のプログラム 「国際奉仕月間卓話～国際奉仕について～」 有澤和久国際奉仕委員長

★次回のプログラム (2月25日)「創立記念夜間例会」19時開会 会場:「あくら」

前回例会記録

- ★会員数 31名 (内出席規定適用免除(b)2名)
- ★出席者 18名 (内免除者2名) 出席率 58.06%
- ★会長報告 ①金谷地区ガバナーエレクトより塩谷会員に2026-27年度地区青少年交換委員会委員の委嘱状が届いております。
- ★幹事報告 ①2月のロータリーレートは、154円 (1月156円) となります。
②1月29日、外国人無料健康診断の打合せが行われ、有澤国際奉仕委員長と塩出会員が出席されました。健診開催日:5月10日(日)9:30~12:00(済生会健診センター)
③RI日本事務局財団室NEWSを回覧します。
④ロータリー財団の確定申告用寄附金領収証を配布しております。再発行は出来ませんので大切に保管ください。
⑤次回18日例会前に、35周年実行委員会を開催します。
⑥本日例会後、理事役員会を行います。
- ★委員会報告 ☆次年度会長……2026-27年度委員会編成表の配布について
☆米山記念奨学会委員会……米山BOXご協力をお願い
- ★配布資料 抜萃のつづり
- ★本日のメニュー (米山ランチ) 和え物 厚揚げと海老のあんかけ 豚生姜焼き 白ご飯 漬物 吸物
- ★次回のメニュー 和食会席
- ★スマイル 9,000円 (累計 517,000円)
【難波俊弘】結婚記念日のお祝有難うございました。毎年祝って頂けるよう今後も努力して参ります。(5,000)
【谷本】先週は会場までで済みませんでした。
【宇佐美】今年も抜萃のつづりが届きました。無事に一年を過ごすことができ、新しい巻を手にしたことはうれしいです。

2025 - 2026 年度 役員・理事

会長・理事 難波俊弘
副会長・理事 入江 修

幹事 谷本博樹
副幹事 難波 宏
会計 小林弘憲
S A A 須賀保男

副 S A A 高木路彦
理事(社会奉仕委員長) 中川雄二
理事(職業奉仕委員長) 中田 亨
理事(国際奉仕委員長) 有澤和久

理事(青少年奉仕委員長) 小西英昭
理事(親睦活動委員長) 蔭山達也
直前会長 塩出純二
会長エレクト 入江 修

【蔭山】 本日、記念日、誕生日スピーチ楽しみにしております!!
【須賀】 誕生日・記念日の皆様、おめでとうございます。

誕生日
結婚記念日
入会記念日
お祝いのスピーチ



ロータリー文庫より 今年度より読んでいただきたい書籍のご紹介を始めました。

おすすめの本 — 私のささやかなロータリー体験 第2集

【会員限定公開】本書は、職業奉仕はロータリーの金看板であると考える会津若松中央 RC の福西宜孝氏著作集です。クラブの情報委員長、地区の職業奉仕委員長としてクラブ、地区内での卓話・講話されてきた論稿をまとめた一冊です。また、著者の長年の弁護士としての経験に基づく職業奉仕の実践記録でもあります。何故、職業奉仕がロータリーの金看板と言うべきかについて、その歴史や理論的根拠、背景となる事情が要領よくまとめられていて、理論的でありながら大変分かり易い。ロータリーの楽しさが伝わってきます。ロータリーをこれから学ぼうと考える人は勿論、より深く職業奉仕について探求しようとする人にとって大変参考になります。是非ご一読ください。

おすすめの本 — 令和 6 年能登半島地震・豪雨災害復興支援(2025 年 6 月 30 日) 2024-25 年度報告書 (※ 2025 年 10 月 31 日現在の支援金報告含む)

本書は、2024 年 1 月 1 日に発生した「令和 6 年能登半島地震」、および同年 9 月の「能登半島豪雨災害」という二重の困難において、国際ロータリー第 2610 地区（石川・富山）が実施した広範な復興支援活動の全容を記録した公式報告書です。総額 4 億円を超える国内外からの温かな支援金を、どのように被災地、被災クラブ、そして未来を担う若者たちへと届けたのか。本書には、地域に根ざした「ロータリーの絆」による支援の形が詳述されています。絆と復興の公式記録をぜひご一読ください。

※PDF 資料の閲覧はロータリアンに限定されるため、ユーザー名とパスワードは、会員システムの「資料管理」「例会資料一覧」に掲載の「ロータリー文庫 WEB サイト利用方法」でご確認いただくか事務局までご連絡下さい。